

〈2020年度法学会記事〉

○法学会賞・努力賞（優秀な卒業論文に対して授与）

・法学会賞 1名

辻井開登 「民事訴訟法学上におけるいわゆる反射効理論肯定の  
意義についての検討—二つの最高裁判決を中心として—」

（指導教員：吉垣 実）

・努力賞 4名

田崎雄大 「胎児の権利能力に関する手続法的考察」

（指導教員：吉垣 実）

杉原寛隆 「空家等対策の推進に関する特別措置法における  
行政上の義務履行確保についての改善方策」

（指導教員：西津政信）

山田健太郎 「「求人詐欺」に対する平成29年度職業安定法改正の  
有効性と限界」

（指導教員：柳澤 武）

村井美月 「提案募集方式による「従うべき基準」の緩和と  
サービスの質の保障—放課後児童健全育成事業を例に—」

（指導教員：入江容子）